

# 2025 GIFU

RECRUIT GUIDE

岐阜県職員採用案内

私のイマ。  
つながる、アミタ。



# アミタの岐阜県

私たちの仕事は、岐阜県の未来につながっています。

ここにいる全ての人々が、今日を穏やかに明日を楽しみに暮らしていくことを願って  
それぞれの地域の生活を守り、個性や魅力を活かして新しい価値を創っていくために  
人・自然・産業・文化伝統…あらゆるフィールドで私たちは活動しています。

ページをめくって岐阜県職員の仕事を知ってください。

私たちの笑顔と一緒に、明日の岐阜県が見えてきます。



# CROSSTALK

## 若手職員クロストーク

4人の先輩たちに  
岐阜県で働く魅力について聞きました。

この景色や暮らしが  
ずっと続いてほしいから、  
ここで働くことを選んだー。



### 行政

健康福祉政策課  
屋敷 主事

配属歴

R3 採用 飛騨保健所  
R5 現所属

入庁4年目



### 行政

市町村課  
山下 主事

配属歴

R4 採用 東濃県税事務所  
R6 現所属

入庁3年目



### 福祉

中央子ども相談センター  
安藤 主事

配属歴

R2 採用 現所属

入庁5年目



### 建築

中濃建築事務所  
坪井 技師

配属歴

R3 採用 建築指導課  
R6 現所属

入庁4年目

## 暮らしを支えられる仕事

### ー 岐阜県を選んだ理由

**安藤**●高校時代から子どもたちの笑顔につながる仕事がしたくて「児童相談所」、岐阜県では「子ども相談センター」といいますが、そういった場所で働くことを夢見ていました。採用試験に合格したときは「地元で子どもたちのために働くことができる！夢がかなった！」という気持ちですごくうれしかったです。

**山下**●学生時代は学校事務職員を目指していましたが、教育制度などを学ぶうちに制度決定のものにかかわる仕事に就きたいなど考えるようになり、行政職を志望するようになりました。隣県在住

ですが、子どもの頃から自然が好きな家族によく岐阜県につれてきてもらっていたので、この景色や暮らしがずっと続いてほしいという気持ちから、ここで働くことを選びました。

**坪井**●岐阜県の日本古来の美しい景観には初めて来た方にも懐かしさを感じさせる、そんな魅力がありますよね。私は、建築職として、そういった景観、街並みを守りたいと思っています。子どもの頃から建物や設計図を見るのが好きで、将来は建築士として活躍できればいいなど漠然と考えていましたが、学生時代のインターンシップがきっかけで県の建築職になりたいと強く思うようになりました。建築部局の4つの部署を体験させてもらい、県有施設の管理や設計をするだけと思っていた建築職がさまざまなフィールドで活躍している現場を目の当たりにして、建築の知識を活かして県民の暮らし

を支えられる価値のある仕事だと気づかされました。幅広い役割を担う建築行政の仕事を経験できたことが就職活動のターニングポイントになりました。

**屋敷**●私は就職活動の時期になってもやりたいことが定まらず思い悩んでいたんです。改めて自分の興味・関心のあることを考えてみて、真っ先に思い浮かんだのがアルバイト先で障がいのある方と働いたときのことでした。福祉の就労支援事業だったと思うのですが、その方が生き生きとウエイターの仕事をされていて、それを支える福祉事業所の方がいらして。こうやって、障がいのある方をサポートする仕事があるんだな、素敵な仕事だなと感じたことを思い出したんです。それで福祉分野の仕事に興味がいくように。他にも専攻している外国語を活かして観光の仕事もいいなと思ったり、かな

かひとつに決められなくて。いろいろな仕事を調べていくうちに、県の行政職なら色々な分野に携わりながら地元へ貢献できていると思うようになりました。それが大学3年生の冬で、そこから公務員試験対策をはじめました。

## 経験が自分の財産になる

### ー イマの仕事

**屋敷**●部署内の予算管理や会計事務などの仕事をしています。入庁当時はコロナ禍で、配属された保健所は医師や保健師などの専門職がとても忙しく、私も少しでも感染者を減らすことができるよう目



の前の業務に必死でした。医療系の職種は感染症対応だけでなく大きな災害が発生すると他県であってもすぐに現地に赴いて被災者を支援します。そんなときに、私たち行政職は、すみやかに関係各所と調整をしたり必要な物資を調達したりします。パンデミックや災害、どんな困難な事案が発生しても多様な職種からなるチームで柔軟に対応することで大きな目的を果たすことができる、ということを実体験として経験しました。私一人の力は小さいですが「誰かのために、みんなでやり遂げる！」県の仕事のそんなところにやりがいを感じています。

**安藤**●私も周りの仲間の支えがあることで、前向きに児童福祉の仕事に取り組んでいます。児童虐待に関する対応や子育てに関する相談を受けて親子が安心して生活できるよう支援する仕事をしていますが、難しい課題に向き合う中、未熟な私自身がマイナス感情に陥ってしまうこともあります。そんなとき、上司や同僚が私の気持ちも受け止めて的確なアドバイスと一緒に優しい言葉で勇気づけてくれるので、新しい気づきがあり、自身の考えがまとまります。先輩方のように一人一人に寄り添える力を身につけられるよう、まだまだ勉強中ですが少しずつできることが増えています。

**山下**●行政職ならではの仕事をしたいと思い、市町村課への配属を希望しました。市町村から議会制度や住民監査請求といった地方自治制度の法的な解釈などについて相談・質問を受けています。住民の暮らしに直結することなので、法律や条例等を正確に説明することが重要ですが、大学で法律を専攻していなかったのが最初は手探りの状態でした。それでも業務に取り組むうち「この質問は前に勉強したあの判例が使えるな」とか、昨日より今日、今日より明日という感じで自信を持って回答できるようになってきました。今は知識が蓄積されていくことに面白さを感じています。何十人という職員が集まり一体となって着実に事務を遂行する選挙の仕事も経験しました。どれも行政でなければできない経験で自分の財産になったと思います。

**坪井**●私は、この4月に本庁から異動し、建築事務所地元企業などが行う開発計画について都市計画法に基づく審査をしています。広大な土地に新しい建築物が生まれ、そのまちの景観となって、住民の暮らしや経済にも影響していく。まちを変える大きなプロジェクトに関わる業務なので責任を感じますが、これまで本庁で建築基準法等を扱ってきた経験が活かしています。5年後、10年後を見据えた都市計画に向き合うとき、まちの新しい歴史の始まりに立って遠い未来を見ている、そんな気持ちになります。建築職としてすごくワクワクする瞬間です。

## 休暇も取得しやすい雰囲気

### — 職場のサポート

**屋敷**●新人の頃は周りが忙しそうだと、今声をかけていいのかなと迷うことがあったんですが、上司から「みんなで仕事をしているんだからね。一人で抱え込まずに何でも相談してね。」と声をかけてもらいました。今は自分がそんなふうに関わりを助けていきたいと思っています。

**山下**●すぐ隣の先輩に仕事の仕方や制度のなどをじっくり教えてもらいました。一年間は職場でのOJTと外部研修があって、分からないことは聞きながら、じっくり学びながら仕事に向かうことができました。

**安藤**●入庁当初は、月に一度ミーティングの機会を設けてもらい、そこで仕事の進捗や困りごとを上司に共有していました。緊張感がありましたが、常に上司が相談に乗ってくださるので安心感をもって一年目を乗り越えられました。専門スキルの習得では、相談援助技術はもちろん、法律やルールも体系的に学べる環境です。児童福祉の仕事の全体研修だけでなく、職場内研修もあるので充実しています。

**坪井**●建築職同士のつながりで、分からないことは、その分野に詳しい先輩に教えてもらうことが多いです。連帯感があり心強いです。数年前に一級建築士の資格を取得したのですが、資格取得に向けた費用の一部は補助があり、制度的なサポートもあって恵まれた環境です。同じように資格取得の勉強をしている同僚には、つい、仕事中に「あ、こういう規制は試験にでるよね！」とか、つぶやいています。仲間と励まし合いながら資格を取得できるのは建築職ならではの推しポイントです！それから、建築職の上席の方々は、皆さんニコニコしていらして、とても話しやすい方ばかりですが、建築についての知識はとても深く、難しい資格も数々取得されていて、すごいんです。私が憧れている女性建築職の先輩は、子育てしながらパワフルに第一線で活躍されていて素敵です。そういった存在が身近にいることが、モチベーションアップにつながっています。プライベートも充実できるように、先輩方から休暇取得をすすめてくださるというのもうれしいですね。

**屋敷**●私も、上司や先輩から休暇を取れているか声をかけてもらえます。組織として休暇取得計画を定めています。制度そのものだけではなく、実際に休みやすい雰囲気がありますね。



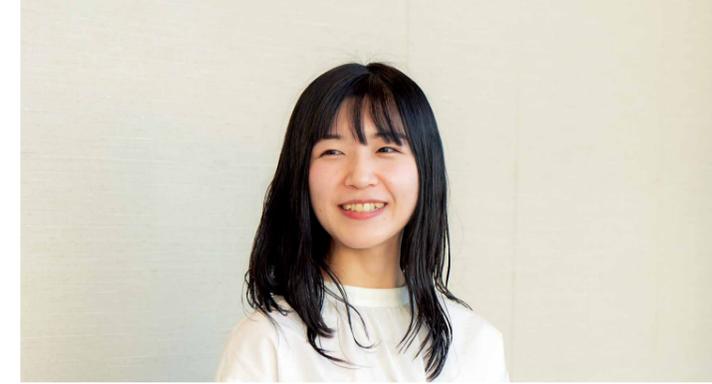
**安藤**●やむを得ず遅い時間帯の業務になることもありますが、その分、仕事が片づいた日は午後からお休みをもらったりして柔軟な働き方ができています。子ども相談センターの皆さんは、お互いの状況をよく知ろうとしてくださる方ばかりなので、しんどい業務をしたときも所内には穏やかな空気が流れていてホッとします。

## きっと自分に合う仕事に出会える

### — 読者に伝えたいこと

**屋敷**●チャレンジ精神のある方は大歓迎ですし、やりたいことがいくつもあってひとつに絞りにくいという方も、岐阜県ならきっと自分に合う仕事に出会えます。

**山下**●清流長良川や世界農業遺産の鮎、北には3,000m級の山々と世界遺産の白川郷…岐阜県の自然・伝統・暮らしを守るスケールの



大きな仕事は面白いです。地元が好きな方はもちろん、県外の方で岐阜県の魅力を引き出してくれる仲間もウェルカムです！

**安藤**●未来ある子どもたちがよりよく暮らすことができれば、その子どもたちが創る社会もよりよく変わっていくと思います。子どもたちや家族、県の未来のために私たちと一緒に働いてみませんか。

**坪井**●まずは私たちの仕事を知ってください。インターンシップの他にも理系・福祉系学生向け1day仕事体験、ガイダンスなど気軽に県の仕事を知るチャンスがあります！ぜひホームページをチェックしてください！

## 岐阜県の仕事をもっと詳しく知る

### 職種別業務内容



### 県の組織



## 読者に伝えたい

## 岐阜県の仕事 私たちの推しポイント！

みんなで  
「目標達成」できるところ、  
おススメします！

岐阜県ならではの  
「面白い」経験が  
できるところ！

福祉の職場の  
「安心感」  
を知ってほしい！

新しいまちづくりの  
「はじまり」に  
出会えます！



# Staff Interview

明日(アシタ)の岐阜県に向かって活躍する

今日の私の仕事が、  
明日の岐阜県のためになる!

## イマの仕事

岐阜県の観光・食・文化と一緒に、県産品の良さを海外の方に知っていただくことが私の仕事です。海外の展示会に出展したり海外の店舗で県産品フェアを開催したりしています。岐阜県には、豊かな水が育む美味しいお酒や美濃和紙、関の刃物などさまざまな県産品があります。この魅力を伝えるためには、どんな見せ方が効果的なのかなど、常に考えています。大学卒業後、県に入庁して、今年で2年目になりました。入庁したばかりの頃は、自分の仕事に不安を感じることもありましたが、海外店舗での県産品の販売が決まったとき、事業者の皆さんに喜んでもらえて、私もすごくうれしくて、そこからは、とにかく前に進んでみようと思うようになりました。実際に海外に行ってみて、県という大きなまとまりになって出展すると、外国の方に興味をもってもらいやすいということも実感しました。県が一番はじめに出ていくことが県産品の海外販路拡大には大切だと思います。毎日コツコツと情報を集め、関係者との検討を重ねて魅力的な企画を展開していきたいです。



行政

県産品流通支援課  
古澤 主事

入庁2年目



▲海外バイヤーとの打合せ



▲海外に足を運んで岐阜県の地酒をPR!

## ある日のスケジュール

- 登庁
- 8:30 ● メールチェック・書類作成など
- 10:00 ● ギャラリーGIFUの展示状況をチェック
- 12:00 ● 昼休み
- 13:00 ● 海外バイヤーとのオンライン会議
- 15:00 ● 上司との打合せ
- 16:00 ● 海外展示会の資料作成
- 17:15 ● 退庁

イマの仕事、アシタの私たち

職員の今日(イマ)を紹介します。

県民を守る。その思いを集結し、  
明日の災害医療体制を創りたい!

## イマの仕事

災害医療の体制づくりに関する仕事をしています。災害医療の整備は、県民の命を守る県政の重要施策のひとつです。医療機関や市町村をはじめとする関係団体と連携し、災害発生時を想定した訓練をしたり、他県の災害対応の最新事例などを情報共有したりしながら、これからの体制づくりを進めています。関係する方々との思いを集結し、災害時の危機管理体制を向上させる、その一助になれるよう日々努力していきたいと考えています。

## これまでの経験

進学や就職で地元を離れ、改めて岐阜県の暮らしやすさに気づいたんです。県に戻って働く人を支援する仕事がしたいと思うようになり入庁を決めました。最初は、生活困窮者を支援する業務を経験して、県税事務所では法人事業税に関する仕事をしました。そこで総務省への派遣が決まって、ちょうど消費税が10%に引き上げられる時期だったので、全国の税収がダイナミックに動く中でその分析を行い、地方財政にも影響していく、その中枢で仕事できたことは得難い体験でした。これまで、地域のために活動する団体や企業、国の政策を動かす省庁、地域医療を守る医療機関…さまざまな組織の方に出会い、その全ての方が社会をよりよくしようと真剣に仕事をされていました。皆さんの高い視座と強い意志に触れ、価値観が広がり、県職員として働く意義を身に染みて理解するようになりました。

## 配属歴

- H27 地域福祉課
- H30 西濃県税事務所
- R元 総務省自治税務局都道府県税課
- R2 市町村課
- R5 医療整備課



行政

医療整備課  
早野 主任

入庁10年目



## ある日のスケジュール

- 登庁
- 8:30 ● 県内医療制度に関する照会メール対応
- 10:00 ● 災害医療コーディネーター研修の企画書づくり
- 12:00 ● 昼休み
- 13:00 ● 県内医療機関と打合せ・書類作成
- 15:30 ● 他部局との打合せ
- 16:00 ● 打合せ結果のまとめ・共有
- 17:15 ● 退庁



道路・河川・砂防…  
技術職として頼られる存在に

生産者のために！  
ブレイクスルーとなる研究成果を目指して

**土木**

道路維持課  
井上 主任技師

入庁8年目



動画で CHECK! 



**先人が整備した社会資本を受け継ぎ発展させます**

学生時代、通学路が整備され通いやすくなったことをきっかけに、地域の生活に役立つインフラ整備に魅力を感じ、土木技術職を志望しました。現在は、橋梁やトンネルなどの道路施設の維持管理計画の策定や予算配分、道路に関する自然災害への対応に携わっています。膨大な道路施設の点検や修繕に限られた予算をどのように活かしていくのか議論を重ねる中で学ぶことは多く、日々成長を感じています。今後は、道路だけでなく河川、砂防など多様な分野で経験を積んで後輩職員に頼られる存在となり、未来に必要な社会資本を守り発展させていくことが目標です。

**農学**

農業技術センター  
加藤 主任研究員

入庁10年目



動画で CHECK! 



**明日を支える農業・農村づくりを進めます**

自身の好きな生物学や農学で現場に喜ばれる研究開発がしたいと考え、地元である県の農学職を志望しました。入庁後は研究・農業普及・行政と農政部内のさまざまな業務を経験し、現在は主に野菜の病害に関する研究開発を行っています。現場で病害について質問されることは多く、病害が生産者に与える被害の大きさを知りました。今の研究開発には、やりがだけでなく責任も感じながら向き合っています。生産者が困っている病害の解決にはまだ至っていませんが、現場の声を大切にしながらブレイクスルーとなる研究成果を得られるよう日々考え続けていきます。

「ありがとう」の言葉を原動力に  
未来に向かって

広い視野で  
100年先の森林づくりに貢献



**農業土木**

農地整備課  
高野 技師

入庁10年目



動画で CHECK! 

**食と農村を支え、水と土を未来につなぎます**

学生時代の講義や実習を通して、農業はもちろんのこと、食や暮らしを守り・支えている「農業土木」の仕事に魅力を感じ、県職員を志望しました。農業者が営農しやすい環境をつくる基盤整備を推進する業務を担当する中で、地域の生の声を聴き、その思いを実現できる農業土木職ならではの仕事にやりがいと面白さを感じています。その過程で「ありがとう」という感謝の言葉をいただけたときは喜びで胸がいっぱいになります。岐阜県の素晴らしい農業と農村をさらに盛り上げ、その魅力を未来につないでいけるよう、がんばっていきます。



**森林科学**

恵那農林事務所  
日下部 技師

入庁6年目



動画で CHECK! 

**森を守り、森を活かします**

岐阜県には手入れが必要な森林がたくさんありますが、担い手が不足しており、手入れが行き届いていない状況です。そんな地元の森林の現状を何とかしたいと思い、森林科学職を志望しました。入庁してからは、森林整備事業(補助金)等による森林施業の支援や野生動物の管理に関わる仕事に携わり、現在は治山工事の監督業務を行っています。さまざまな視点から森林を見ることで知識が広がりました。今後は、上司のように、広い視野を持ち、物事の本質を見通せるような職員となって、生まれ育った岐阜県の100年先の森林づくりに貢献していきたいです。

幅広い専門知識を  
美しい景観・まちづくりに活かして

建築

公共建築課  
和田 主任技師

入庁7年目



建築物の安全をとおして魅力あるまちをつくります

現在は公共建築物の新築や改修に係る設計・施工・工事監理の監督業務を行っています。県立高校の改修や研究施設の新築など、多種多様な工事に関わるため、各施設のニーズに応じた柔軟な対応が必要です。自分が監督した建築物が県の施設として今後利用されていくことを考えると、まちづくりの一端を担う重要な仕事だと実感します。建築職の業務は建築指導から営繕工事など多岐に渡ります。幅広い専門知識を持つ技術職として、岐阜県の山と水が織り成す美しい自然や伝統文化を活かした美しい景観・まちづくりに貢献できる人材になることを目指しています。

自身の研究成果と技術支援で  
地域産業の活性化に貢献

試験研究

産業技術総合センター  
鈴木 主任研究員

入庁8年目



スキルを磨き、地域産業の未来を創ります

製品の種類や営利目的にとらわれずに研究や企業支援を行える点に魅力を感じ、自身の専門性を活かして産業技術総合センターで働きたいと考え、県職員を志望しました。現在はEV向け軽量化部材の開発を担当し、センター所有の各種装置を活用して複合材料の研究を主な業務としていますが、企業からの技術相談や依頼試験、装置の開放利用の対応なども行っています。また、多様な業種の県内企業と連携した製品開発や技術向上に向けた共同研究にも携わっています。こうした自身の研究や多岐にわたる企業支援を通じて広く地域産業の活性化に貢献していきたいです。

電気

東部広域水道事務所  
古池 技師

入庁2年目

地域の水需要に応え、産業・都市の発展に貢献します

大学で学んだ電気の知識を活かし、地元である県のインフラを支えたいという思いから電気職を志望しました。現在は、主に浄水場の電気設備の維持管理を担当し、浄水場が正常に稼働するよう機器の点検や修繕の設計監督を行っています。また、水道は常に安定供給が求められることから、異常時にも迅速な対応ができるよう、電気設備だけでなく機械や土木など幅広い分野を勉強して技能を向上させるよう常にスキルアップを目指しています。



水の安定供給のために  
スキルアップを目指します

機械

東部広域水道事務所  
清水 主任技師

入庁2年目

長期的展望で将来の水の確保にも万全を期しています

民間企業で働いていましたが、故郷である岐阜県のために公共機関の立場から関わりたいと考えていたところ、岐阜県職員の採用案内に、自分が専攻していた機械職の募集があり、思いを実現できるチャンスだと感じ、強く志望しました。現在は、主に浄水場にある機械設備の維持管理、工事の発注や監督業務等を担当しています。まだまだ経験不足ですが、水道という将来にわたる社会インフラをよりよくする政策立案に携わっていきたくと考えています。



水道をよりよくする  
政策立案を目指して



知識を深め  
技術者として成長したい

化学

東部広域水道事務所  
田中 主任技師

入庁7年目

いつまでも清らかで安全な水を供給します

大学で学んだ知識を生まれ育った地元で活かしたいと考え志望しました。現在は、県内11市町に水道用水を供給する県営水道の水質管理業務を担当しています。供給する水が水道法の基準に適合しているか確認するため、最新の分析機器を駆使してさまざまな検査を実施します。職場には、電気・機械など多様な職種が在籍していて他の業務に触れられるため知識の幅が広がります。分析機器研修や研究発表会などの参加も通じて知識を深め技術者としてさらに成長していきたいです。



家畜衛生の情勢に応じた  
迅速な対応のため  
日々知見を高めて

獣医師

家畜防疫対策課  
市川 主任技師

入庁11年目



人と動物の健康を幅広い視点で守ります

私は岐阜県で生まれ育ち、県外の大学へ進学しました。大学で家畜伝染病に関心を持ち、地元で公務員獣医師になりたいと思うようになりました。現在の業務では、家畜伝染病予防法等に基づいて検査や指導を行っています。家畜衛生情勢の変化に応じて、条例等の改正が必要になることがあり、そのためには関係課等との調整が必要ですが、関係者と協議を重ねて仕事を完成させることは、やりがいでもあります。今後は、家畜伝染病関係以外の業務を担当することもあるため、その都度、関係法令等を熟知して対応できるよう取り組んでいきたいです。

専門性を活かして  
県民の安全・安心な暮らしに貢献

薬剤師

西濃保健所揖斐センター  
伊藤 主任技師

入庁8年目



県民の健康を支え、地域の環境を守ります

薬剤師としての専門性を活かし、多分野の業務に携わりながら、柔軟な勤務体系や充実した福利厚生によりライフステージに合わせた働き方ができることで仕事とプライベートを両立して豊かに過ごせるのではと思い志望しました。現在は、薬事監視員、環境衛生監視員として薬局、ドラッグストア、理・美容所、旅館などの立入検査や指導を行っています。また、薬物乱用防止や献血推進を呼びかける啓発活動も実施しています。今後は、コミュニケーション能力や緊急時の対応力等を培い、専門性を活かして県民の安全・安心な暮らしに貢献することが目標です。

畜産のあらゆる業務に  
貢献できる職員に

畜産

畜産振興課  
足立 技師

入庁8年目



畜産農家の生活を守り、県民の暮らしを豊かにします

動物に関わりつつ誰かの役に立ちたいという思いがあり、生産者支援の視点で相手に向き合う県の畜産職の姿は、私の目指す社会人像と合致していました。現在は、県内で肉用牛農家として就農を希望する方に向けた研修施設の運営や、研修生の募集活動に取り組んでいます。また、就農された場合には農場を訪ね、営農が定着できるように支援しています。異動で勤務地や業務内容が変わることは、県職員の魅力のひとつです。さまざまな土地で、さまざまな仕事を体験し、岐阜県内の畜産業に関するあらゆる業務に貢献できる県職員になることが目標です。

経験を財産に  
誰一人取り残さない  
保健活動を続けたい

保健師

岐阜保健所  
川瀬 技師

入庁6年目



今よりもっと健康に！県民の健康を支えます

看護や健康管理の専門知識を活かし、広域的な保健活動を実践したいと思い、県の保健師を志望しました。現在は保健所で母子保健を担当し、電話相談や家庭訪問による個別支援、市町村の保健活動支援、関係機関との連携体制の強化に取り組んでいます。これまで感染症対策、精神保健、難病対策、がん対策に携わってきました。当時は点であった経験が、今では線となって現在の保健活動につながっていると実感しています。仲間とともに悩み、考え、築き上げた財産を大切に、今後も誰一人取り残さない保健活動を推進していきたいです。

子と親子にとっての  
安心を一緒に考えたい

**福祉**

子ども家庭課  
平居 主査  
入庁7年目

動画で  
CHECK!




**誰もがよりよく暮らせるようにサポートします**

親から無条件に愛されるべき子どもが虐待を受けることに対し、何かできることはないかと思い入庁しました。子ども相談センターで応じる相談の中に児童虐待があります。虐待は許されない行為ですが、子どもの気持ちを受け止めつつ、親が思う子どもへの気持ちや虐待に至った理由、子育ての困り感を聞き、その親子にとって最善の方法を一緒に考えます。現在は本庁子ども家庭課で子ども相談センターの運営に携わる業務を担当しており、各事業の管理や整備等を行っています。本庁での経験を現場で活かしていきたいと思っています。

心理のスペシャリストとして  
技術を磨き続けたい



**心理**

警察本部生活安全部少年課  
藤村 係長  
入庁13年目



**一人一人のところに寄り添い支えます**

スクールカウンセラー、生活指導員、精神科の心理士として経験を積んだ後、地元住民の「心のケア」に尽力したいと思い入庁しました。子ども相談センター、本庁勤務を経験し、現在は、岐阜県警察の少年育成支援官として非行少年への指導・支援、犯罪被害少年等の心のケアなど、警察官とは異なる立場で青少年の安全・安心な生活をサポートしています。異動があり、行政・福祉・医療など幅広い領域で活躍できることは、県職員の強みです。今後も相談者の自然体で主体的な生活のため、自己研鑽に励み、心理のスペシャリストとして最適な支援に努めていきます。

「相談してよかった。」と  
思ってもらえる司書に

**司書**

図書館  
江口 主事  
入庁7年目

**県民の知的好奇心に応えます**

子どもの頃から読書が好きでしたが、年齢を重ねるにつれて、より専門的な知識や世界を広げてくれる書物の奥深さに興味を持ち、図書館で働きたいと思うようになりました。現在は、郷土・地図情報係の一員として、岐阜県にまつわるさまざまな資料や情報を扱う仕事をしています。レファレンス(調べもの相談)業務では、ローカルで複雑な内容の質問を受けることが多く、調査を通して、岐阜県や郷土資料に関する知識が増えていくことにやりがいを感じています。図書館へ来て、司書に相談してみてもよかった、と思っただけことが目標です。



県民誰もが健康な  
食環境を整えられる  
明日を夢見て



**管理栄養士**

恵那保健所  
高見 技師  
入庁3年目

**「たっぷり野菜しっかり減塩」で  
県民の健康をサポートします**

広く地域の方々を対象とできる公衆栄養の重要性を実感し、管理栄養士として地元である岐阜県に関わりたと思い、志望しました。食育推進のための普及啓発活動や給食施設への指導に加え、食品表示や受動喫煙防止対策などを担当しています。岐阜県民の約7割は野菜摂取不足かつ食塩を過剰に摂取していることから、「たっぷり野菜しっかり減塩」をキーワードに事業を推進しています。県民誰もが自然に健康になれる食環境を整えることが私の夢です。実現のために効果的な取組みを展開していけるよう多くの経験や知識を積んでいきたいです。

**小中学校等  
事務職員**

垂井町立岩手小学校  
田中 主事  
入庁11年目

**子どもたちの安全・安心・笑顔を支えます**

教育現場の最前線である学校で、先生方と一緒に未来を担う子どもたちをサポートしたい、という気持ちで志望しました。仕事の内容は、教職員の給与・旅費・福利厚生事務をはじめ児童の就学援助事務や教材・物品の購入、教育施設の維持管理など多岐にわたります。多くの業務がありますが、近隣の学校の事務職員が毎月集まり、協力して業務を行っています。今後は、学校の中で総務・財務等に通じる唯一の行政職員として、学校運営に積極的に参画し、教職員と連携しながら、子どもたちが楽しく元気に学ぶことができる環境を整えていきたいです。

子どもたちが楽しく元気に  
学ぶことができる  
環境を整えたい







異文化の中で広がった視野。  
挑戦を続け、  
岐阜県の成長に貢献していきたい。

**行政**  
観光誘客推進課  
安藤 主任  
入庁10年目

**配属歴**

H27 採用 観光誘客課	H31 財政課
H30 新産業・エネルギー振興課	R4 日本政府観光局ロサンゼルス事務所
	R6 現所属

▲海外で岐阜県観光地を紹介

## 自分のアイデアで岐阜県に貢献できる喜び

### —これまでの経験—

大学卒業後、民間企業で人事・渉外業務を経験した後に入庁。県に観光客を呼び込む事業の担当となり、初めてゼロから企画・実行する仕事をしました。立案した企画を事業化するため上司にかけあい、なんとか予算を確保して関係団体を巻き込んで実現したときの喜びは大きかったです。それだけでなく、観光客の人数も消費額も上昇したことを知り、私がやったことはほんのわずかなことですが、県のためになにかできたことにやりがいを感じるようになりました。その後、産業振興の経験を活かして財政課で商工労働部などの予算担当をしていた入庁7年目に、海外派遣が決まりました。日本の観光振興に従事しつつ、プライベートではメジャーリーグ観戦なども楽しみ、公私とも充実した2年間を過ごしました。(大谷翔平も生で見ました!)現在は、海外で得た知識等を活かし、観光資源の掘り起こしとプロモーションを担当しています。

## グローバルな視野と相手の立場に立つ姿勢

### —入庁して得たもの—

月並みですが、海外派遣ではグローバルな視野を得ることができたと感じています。直接的な表現をする文化にショックを受ける場面もありましたが、それを受け止め、よい部分は做う、というのを繰り返す中、人間として成長できたと思います。多様な考え方に触

れ、プレッシャーがかかる場面も経験したことで、大抵のことには冷静にいられるようになりました。また、入庁して本当にたくさんの方に出会ったことで、相手の立場に立って考える姿勢が身につきました。今、県民に何が求められているのか、相対する事業者や職員にどのような支援や情報提供を行うことが最善なのかを常に考え、対応することを心がけています。

## 挑戦を続けてほしい

### —読者に向けて—

就職活動は、ある意味、自分の道を狭めていくプロセスですが、興味や関心を捨てることではないと思います。興味・関心は挑戦につながり、挑戦は失敗しても成功しても視野の拡大・自己の成長につながります。岐阜県では幅広い仕事に挑戦できます。ぜひ挑戦することを忘れず、岐阜県職員となって自己成長・自己実現のフィールドを探してほしいと思います。



▲日本酒キャンペーンを企画・実施



▲吉本新喜劇で岐阜県観光地をPR

岐阜県では、職員のチャレンジしたい気持ちを応援しています。ONの日もOFFの日も、自分が実現させたいと思う明日のために、さまざまな研修や休暇などの制度を活用できます。

**土木**  
都市公園課  
横山 主任技師  
入庁11年目



プライベートも充実。  
Well-beingを実現できる職場環境です。

土木技術職として道路・都市計画・公園など幅広い分野の知識が必要で苦戦することもあります。自ら計画・設計した事業が県民の生活を支える基盤となるこの仕事に大きな魅力を感じています。仕事をしていくうえでリフレッシュやリラクゼーションの時間は大切だと思います。趣味に没頭したり家族や友人と過ごしたりする休暇が仕事のモチベーションアップにつながり、公園事業にいいアイデアが浮かぶきっかけとなっています。昨年度は、4泊5日の海外旅行に行きました。また、趣味のダンスのため週3回ほどレッスンに通っています。繁忙期もありますが、職場全体で効率的に業務をこなし、時間外勤務を削減できるように取り組んでいるので、平日も業務終了後に趣味のために時間を使い、充実した日々を過ごしています。



**行政**  
観光国際政策課  
安信 主任  
入庁10年目

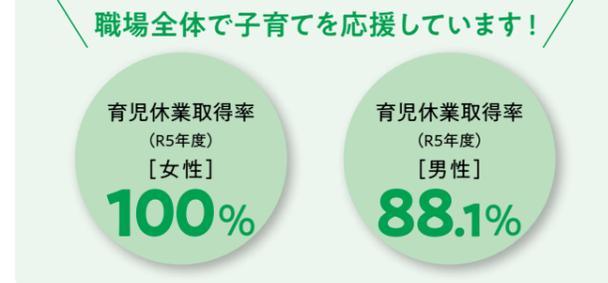


子育て支援制度を活用して仕事と育児を両立。  
子育ての経験が仕事に活かれています。

県庁には、保育所があり、育児休業をはじめ早出・遅出勤務などを利用している職員が多くいて、職場全体で子育てを支援するという雰囲気があると思います。子どもは急な発熱が多く、仕事を中断して迎えにいかなければならないときもあります。日頃から急に休むことになっても問題がないよう、常に先を見据えて仕事を進め、今すぐやるべきもの、明日以降でもいいものを見極めておくことを意識しています。そのおかげで迅速に判断したり、作業を効率化したりすることが得意に。子育て経験が仕事のスキルアップにもつながったと感じています。

**【休暇制度等の取得状況】**

■ 配偶者の出産休暇	長男：2日、長女：2日
■ 男性職員の育児参加休暇	長男：1日、長女：5日
■ 育児休業	長男：1週間、長女：3か月
■ 育児のための早出・遅出勤務	30分遅出勤務利用中



### 主な休暇制度等の紹介

ライフイベント	結婚休暇 連続する7日を越えない範囲内	産前・産後休暇 出産予定日以前8週間及び出産後8週間以内	配偶者の出産休暇 出産後2週間までの期間で2日以内	育児休業 子が満3歳に達する日までの間、原則2回目まで	育児部分休業 就学前の子の場合、1日2時間を越えない範囲で30分単位	介護休暇 父母などが介護を必要とする期間内で必要な期間(通算6ヶ月を越えない範囲内)
	その他の休暇	年次休暇 (原則年間20日 最大20日分を翌年へ繰越可能) ※4月採用者は15日付与	夏季休暇	家族看護休暇	ボランティア休暇	修学部分休業
	福利厚生	人間ドック助成	健康相談等	クラブ活動助成	会員制リゾートホテル	スポーツ施設利用助成

1時間単位での取得が可能!

※地方職員共済組合・県職員互助会の制度

## 配属・研修制度の紹介

- 配属・異動** 本人の適性、希望(勤務地等)などが考慮された配属がなされ、2~3年毎に異動するケースが多くなっています。
- 研修制度・派遣** 新規採用時や昇任時等に職務に必要な研修を受講するほか、職員が選択して受講できる各種選択研修があります。国の省庁、海外等への派遣も行っています。  
＜県以外の団体等への派遣実績＞総務省・外務省(リトアニア等)・財務省等

## 《初任給・各種手当・勤務時間》

### ◆ 初任給【「行政職給料表」適用の場合】（令和7年4月1日現在）

試験区分等	金額
大学卒程度	229,200円～
短大卒程度	213,700円～
高校卒程度	197,300円～

行政職以外の場合は、配属先等により適用される給料表が異なるため、金額が変わります。また、職歴・学歴、採用前の経歴に応じて一定の基準により加算される場合もあります。

### ▼ 各種手当

- 通勤、住居、扶養、特殊勤務、時間外勤務などの諸手当が該当者に毎月支給されます。
- 期末・勤勉手当は、年2回(6、12月)支給されます。(合計4.60月分)  
(令和7年4月1日現在)

### ▼ 勤務時間

原則：月曜日から金曜日の8:30～17:15まで(完全週休二日制)

※一部の所属は、勤務日が異なる場合があります。

その場合であっても、4週間のうち、概ね8日の休みとなっています。

※研究職の場合は、フレックスタイム制度が利用できる場合があります。

※育児・介護など一定の要件を満たす職員は、出勤時間を早めたり遅めたりすることもできます。

## 岐阜県職員採用試験について

### 大学卒程度試験はSPI方式と従来方式(公務員試験)との併願も可能!

### SPI方式は理系学生・社会人の方も受験しやすい試験です!

#### 大学卒程度試験

##### 春試験(SPI方式)

38歳まで受験可

3月申込開始

SPI3/リアル会場又は自宅などのオンライン会場で実施

##### 夏試験(従来方式)

28歳まで受験可

4月申込開始

教養試験・専門試験/岐阜と東京の会場で実施

年齢要件など詳しくは岐阜県公式ホームページ「岐阜県職員採用情報」をご覧ください。その他、職務経験者採用選考、短大・高校卒程度試験など各種試験を実施します。

#### ▼ 岐阜県公式ホームページ

「岐阜県職員採用情報」

岐阜県職員採用情報

検索

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/3703.html>

各種試験の最新情報を掲載しています。

こちらのホームページから受験申込ができます。



#### ▼ 受験から採用までのプロセス



試験の申込は、原則としてインターネットによる申込(電子申請)となります。岐阜県公式ホームページにアクセスし、オンライン申請フォームに必要な事項を入力の上申込書を送信してください。インターネットによる申込が難しい方は、岐阜県人事委員会事務局までお問い合わせください。

## 《特定職種の採用選考等について》

特定の職種については、人事委員会ではなく、次の部署で採用選考等を行っています。詳しくは、それぞれの担当部署にお問い合わせください。

**医師・助産師・看護師** 健康福祉部健康福祉政策課 管理調整係  
TEL.058-272-8260

**教員** 教育委員会事務局義務教育課 小中学校人事係  
TEL.058-272-1111(内線8585)  
高校教育課 県立学校教員人事係  
TEL.058-272-1111(内線8668)

**警察官** 警察本部警務部警務課 人事第一係  
TEL.058-272-3140(採用直通ダイヤル)

岐阜県の仕事を  
知るチャンス!

各種イベントのお知らせ



岐阜県公式LINE  
友だち募集中!

最新情報を随時発信!ご登録ください!



職員採用試験の最新情報のほか、職員ガイドランス、現場見学ツアーなど、岐阜県職員の仕事の魅力を紹介する各種イベントのお知らせをLINEで配信します。

受け取る情報の選択

【県政情報】→【はたらく】→【職員採用】

表紙イラスト  
制作者

岐阜県立加納高等学校 美術科 1年  
もり ゆづき  
森 優月さん

岐阜県の明るい未来の姿を想像し、それに向かって歩き出す3人を描きました。中央の女性は、これからの新しい生活に希望を抱き、よりよい岐阜県にしていこうという気持ちを表情で表し、左右の2人は空を見上げ、それぞれの仕事に向かうと一歩踏み出すような前向きさを表しました。



## 岐阜県人事委員会事務局

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1(岐阜県庁17階)

TEL 058-272-8796 FAX 058-278-2826

E-mail c13201@pref.gifu.lg.jp

H P <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/3703.html>